

## 市制 50 周年記念式典で感謝状を受賞



4月29日(祝)加西市制50周年記念式典が改装された市民会館文化ホールで開催されました。加西市子ども狂言塾生が演じる「根日女」のアトラクションのあと式典に移り、西村市長の式辞と市議会議長の挨拶に続き、市政特別功労者表彰が3人の方々に、次に感謝状贈呈が行われました。

感謝状は多年にわたり市の振興に貢献した7部門の個人(61人)・団体(16団体)に贈られ、各地区の協議会や保存会が属する団体3部門(自治部門・教育文化部門・社会部門)の代表で宇仁郷まちづくり協議会が賞状と盾を受け取りました。代表として選ばれたことは、前会長の丸岡肇氏が取り組まれた協議会の実績と各部会の活動成果、また、歴代の区長様をはじめ各団体のご協力があり、宇仁地区の活性化に力を注いだ努力が認められた結果だと思えます。今後も地域の皆さまのご理解とご協力を得て、子どもが増え高齢者の方が楽しく暮らせる活気あふれる宇仁地区にしたいと思っています。

(会長 常峰八郎)

## 芦屋市翠ヶ丘町からタケノコ掘りにやってきました

毎年楽しみに大勢でタケノコ掘りに来ていますが、今年は5月1日に小さな子どもたち6人を含めて14人が乗用車5台に分乗して来てくれました。ゴールデンウィークの最中であつたため渋滞に巻き込まれ、午前10時半頃の到着になってしまいました。

昨年実施した竹やぶの都合がつかず、今年は国正町の民輪吉弘さんの竹やぶでお世話になりました。今年は天候不順による不作を心配しましたがたくさんのタケノコが顔を出していて、みんなどれを掘るか迷っていました。小学1年生ぐらいの子が移植ごてで手間ひまをかけてタケノコの周りを掘っているのをお父さんが手伝ってやると言ってもさわらせない光景を面白おかしく見せてもらいました。また立派な太いタケノコを30分ほどかけて傷をつけないよう掘り起こし、誰にも渡さないと言って手放さない人もいて笑ってしまいました。

横浜から転居して間もない家族も参加されていて楽しいひと時を過ごされていました。作業を終え全員で写真を撮り解散したのは午後1時前になってしまいました。協議会から4人がお手伝いしましたが少々疲れしました。



(ふれあい交流広場部会)

## 春季花苗ポット上げ作業

春の晴天に恵まれた4月23日(日)、「第5回宇仁郷花苗ポット上げ作業」を青野町にある「桜井ハウス」で開催しました。午前8時より常峰会長の挨拶、繁田担当の作業手順説明を聞いた後、男性は土作り、女性はポット上げ作業を実施しました。男性組も女性組も、にぎやかに昨今の世間話をしながら、楽しく作業をしました。そして、約2時間後にはすべての作業を完了し終了となりました。



今回からメンバーも少し入れ替わりました。また、毎日の散水作業や5月初旬の肥料やりで大きく育った花苗を、5月下旬に各家庭や学園、公園その他に配布し、宇仁郷「花いっぱい運動」にささやかですが寄与する予定です。

(花畑街道部会)

## ホタル観察会に参加しませんか

今年も油谷川でのホタル観察会を実施します。油谷川には、国正町の黒崎忠彦さんのご協力で、ホタルの幼虫のえさになるカワニナ(巻貝)の放流をしてきました(4年目です)。このカワニナなどを食べて成長した幼虫は4月~5月の雨あがりの夜に川岸に上陸し、土に潜り込みます。約1ヶ月土の中で過ごして蛹(さなぎ)になり、2週間ぐらい後にいよいよふ化が始まります。

観察場所にある田谷町の大歳神社は、今年980年を迎えた八王子神社の創建に深く関わる神社です。千年近く、もっとそれ以前から飛び交い、命をつむいできた宇仁のホタルです。

- 1) 観察日 6月10日(土)・11日(日) 雨天中止
- 2) 集合場所 八王子会館前  
集合時間 午後7時40分...参加者確認の上、8時出発  
午後9時頃会館前に戻り解散
- 3) 観察場所 油谷川(油谷・田谷・小印南)
- 4) 注意事項 ・服装は長ズボン、長袖、長靴で。虫よけスプレーは禁止です。  
・懐中電灯を用意して来てください。草むらには入らないこと。



(油谷川ホタル再生プロジェクト)

## 宇仁郷歴史資料館だより ③-13 近世の宇仁郷

### (12) 赤穂藩浅野家の変遷

初代藩主浅野長直は、久学寺に宿泊し浅野家の菩提寺として弔祭の依頼と山林の寄付をしています。家老大石内蔵助の久学寺住職との暮会、吉田忠左衛門の落方町大庄屋内橋家に領地検分のため宿泊、藤井又助の了徳寺の移築への尽力、小野寺十内秀和の槍が光明寺に保存、吉田忠左衛門を八王子神社社殿改築の後見人に任命、忠左衛門の足軽寺坂吉右衛門等々、当地と深く関わった浅野家家臣の多くは「忠臣蔵」に名を連ねています。元禄14年(1701)3代城主浅野長矩の殿中刃傷事件で浅野家は断絶し家臣たちは浪人となります。幕府の吉良上野介に対するおとがめはなく、翌年の元禄15年12月14日義憤した赤穂浪士47人が吉良邸に討ち入り上野介を殺害、浪士は幕府の命により切腹しました。主君に忠義を果たした赤穂義士の仇討ちは「忠臣蔵」として後の世に語り伝えられています。



大石内蔵助藩邸

開館日 第1・3日曜9時30分~12時